

—歴史的な価値を持つ建築物を保存していくために—

東京歴史まちづくりファンド

平成 31 年度(令和元年度)「東京都選定歴史的建造物」の保存支援の取り組みとして下記の歴史的建造物への助成事業を行いました。

歴史的な街並みの形成を図るため、「平成 31 年度(令和元年度)歴史的建造物助成対象事業」を募集し、応募のありました歴史的建造物を「東京歴史まちづくりファンド審査会」に諮り、下記の歴史的建造物に交付金の助成が実施されました。

歴史的建造物の名称と助成対象事業の内容等

1. 自由学園女子部食堂【選定番号 14】

■ 概要

所在地	東久留米市学園町1丁目8番
建築年	昭和9年(1934)
設計	遠藤 新
構造・階数	木造1階 一部2階
工期	令和元年



■ 補修箇所

- ・ 食堂棟の床下の土壌消毒及び木部防蟻、防腐工事
- ・ 食堂棟の床下で白蟻被害が見られ構造上補修が必要な個所の修繕
- ・ 食堂棟の床下及び食堂内の湿気を改善するための換気設備
- ・ 雨等の湿気が原因で腐朽した食堂棟の東西外壁下部の補修

■ まちづくりへの貢献

- ① 学校法人自由学園は1921年、ジャーナリストであった羽仁もと子・吉一夫妻によって設立され、10万㎡にも及ぶ広大なキャンパスで、小学校(初等部)から大学(最高学部)までの一貫教育を行っている。
- ② 自由学園所有の建築物は本申請の女子部食堂以外にも東京都選定歴史的建造物として初等部食堂・女子部体操館・女子部講堂・男子部体育館等がある。
- ③ 平成26年、平成29年及び平成30年8月に当歴史ファンドのチャリティイベント見学会開催の協力も得ており、地域社会との交流も活発であり、毎年春と秋にキャンパスを

開放して音楽会・ピクニック・学園の森たんけん・ワークショップなどを開催し
近隣住民との交流にも積極的である。

2. 東京ルーテルセンタービル【選定番号 35】

■ 概要

所在地	千代田区富士見一丁目2番32号
建築年	昭和12年(1937)
設計	長谷部 鋭吉
構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造 4階
工期	令和元年



■ 補修箇所

- ・東面及び西面の外壁浮き処理及び塗装
- ・木製サッシ補修及び塗装
- ・縦樋塗装
- ・配線及び配管の整理

■ まちづくりへの貢献

- ① 当建築物は、設計が日建設計創始者の長谷部鋭吉氏が手掛けており、建築を志す学生の見学が多い。礼拝堂及び共用部は通常開放しており気軽に見学できるようになっている。
- ② 日曜礼拝等にて礼拝堂を地域住民に開放し、礼拝の雰囲気を経験できるようにしている他、時折バザー等も開催し敷地及び共用部を開放し地域住民との交流に貢献している。
- ③ 礼拝堂にあるパイプオルガンはプロアマ問わず限定的ではあるが練習に開放している。

3. 日本基督教団安藤記念教会会堂【選定番号 65】

■ 概要

所在地	港区元麻布二丁目14番16号
建築年	大正6年(1917)
設計	吉武 長一
構造・階数	石造 1階一部2階
工期	令和元年



■ 補修箇所

大谷石 外壁改修工事

- ・会堂は蔦に覆われているが、以前からあった蔦を全面撤去
- ・大谷石付積みの外壁(構造部)の劣化調査(大谷石を高圧洗浄後、打診検査)
- ・劣化している大谷石を除去し同じ色目の新しい大谷石をはめ込む
- ・外壁全体を風化防止のため、塗料によるコーティングを行う

■ まちづくりへの貢献

- ① 礼拝堂は地域にも開放され時折見学者が訪れるが、礼拝などに支障のない限りパンフレットの提供や礼拝堂の説明を行い地域のランドマーク的な役割を果たしている。
- ② 平成 31 年 2 月には当歴史ファクトリーのチャリティイベントコンサート会場としての協力を得ている今後も講演会等に礼拝堂を提供する予定がある。
- ③ 礼拝堂で挙式を希望する方々にも教会での結婚式を理解していただいた上で開放している。
- ④ 本件工事で会堂を覆う葛を除去することにより、大谷石による石造りの礼拝堂の全貌がよく見えるようになり周囲の景観まちづくりに寄与することとなる。

平成 30 年度事業の追加分

平成 29 年度審査会において助成交付決定を受け、平成 30 年度に工事完了し助成を実施した事業について、平成 30 年度の資料追加として掲載します。

○ 駒澤大学耕雲館(禅文化歴史博物館)【選定番号 22】

■ 概要

所在地	世田谷区駒沢一丁目 2 3 番 1 号
建築年	昭和 3 年(1928)
設計	菅原 栄蔵
構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
工期	平成 30 年



■ 補修箇所

- ・ 東南北面 (タイル面) 改修工事
- ・ 東南北面 (タイル外) 改修工事
- ・ 西面改修工事
- ・ シーリング外壁クリーニング工事

■ まちづくりの貢献

- ① 学校法人駒澤大学は 1592 年、前身である「学林」として曹洞宗が禅の実践と仏教の研究、そして漢学の振興を目的として設立された。
- ② 駒澤大学耕雲館は 1928 年に図書館として建設された。現在は「禅文化歴史博物館」として広く公開している。
- ③ 常設展示、企画展示、セミナーの開催、直近では「ふれあい七夕まつり」や「えがおの写真展」など開催し、地域住民との交流も非常に盛んである。